

## FV ジャパン、清涼飲料水自動販売機でのマスク販売を 1都3県の22台で展開

新型コロナウイルスにより、被害を受けられた方々に心よりお見舞い申し上げます。

また、今この瞬間も、感染拡大防止に向けて、必死に取り組まれているみなさまに心より御礼申し上げます。

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社のグループ会社である FV ジャパン株式会社（本社：東京都豊島区 代表取締役社長：佐野 達彦、以下 FV ジャパン）は、2020年9月9日（水）より、清涼飲料水自動販売機でのマスク販売を1都3県（東京都、群馬県、愛知県、福岡県）で順次展開、対応自動販売機を5台から22台に拡大します。

FV ジャパンは新型コロナウイルス感染拡大防止策の一環として、自社で所有する清涼飲料水の自動販売機を活用し、非接触・非対面でマスクを購入できる環境を提供しております。7月のテスト販売を経て、8月より本格的に販売を開始し、このたび、1都3県で展開することとなりました。以前から実施していた東京都豊島区のサンシャインシティ（5台）に加え、より多くのお客さまの利便性向上を目指し、オフィスビルや時間貸し駐車場などに設置された自動販売機でもマスクを販売します。

価格は1枚800円（税込）で、専用のビンケースに入れ、他の清涼飲料水と同じく冷却した状態で提供します。マスク本体は SEK マーク／繊維製品認証を受けたエアロシルバー素材の、抗菌効果・吸湿速乾・消臭効果・遠赤外線放出・UV カットの機能を備えた接触冷感生地で、洗濯し繰り返して使用することが可能です。



### ■マスク販売対応自動販売機 設置場所例

サンシャインシティ（東京都豊島区）、フレッツガーデン（東京都練馬区）、名鉄協商パーキング大須第14、名鉄協商パーキング那古野1丁目（愛知県名古屋市）、酒蔵 大寿崙（愛知県名古屋市）、キャナルシティ博多ビジネスセンター（福岡県福岡市）、他12箇所

※ニュースリリースに記載された情報は発表日現在のものです。最新の情報と異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。